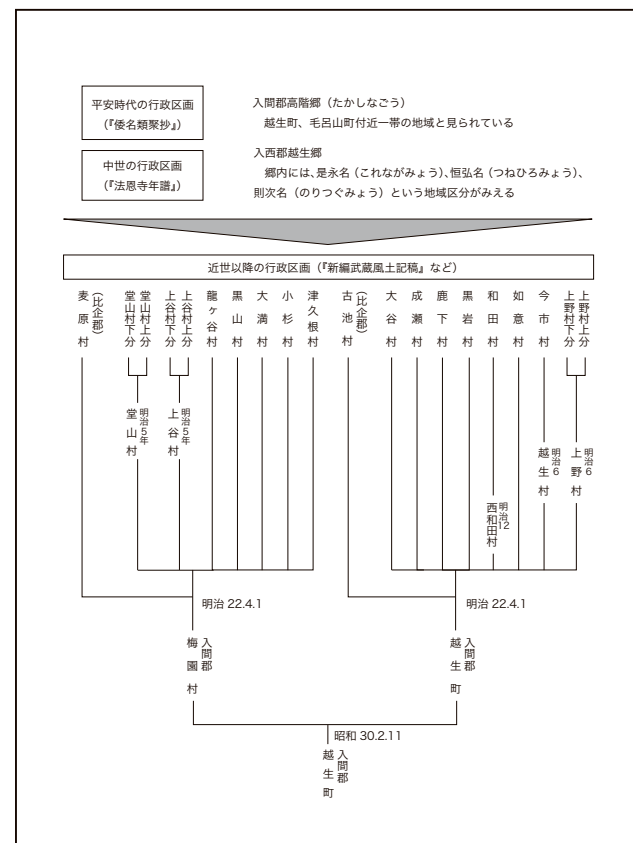




越生浪漫 No.193

越生町の成り立ち
(町村制施行まで)

鎌倉時代から室町時代ごろ、現在の越生町域に相当する区域は入間郡（入間郡の西部）越生郷と呼ばれていました。江戸時代には現在の大字に相当する区域がそれぞれ一つの村（17ヶ村）として編成さ

れた。上野、上谷、堂山については分割され、上分・下分と称して二村の扱いがとられていました。村の多くは幕府の代官の支配を受ける御料でしたが、元禄11年（1698）の地方直し（幕府直轄地を知行地として与える）によって大名領や旗本領に組み替えられました。明治維新により武蔵国内の天領（幕府直轄地）、藩領（大名領）、旗本知行地は新政府が任じた地方長官・武蔵知県事が管轄することになりました。明治2年（1869）の

版籍奉還で、入間郡は品川県の管轄区域となり、数ヶ月後には葦山県の管轄区域に編入されます。同4年の廃藩置県によって政府の地方統治構造の一元化が完成し、以降は入間県、熊谷県の管轄を経て、埼玉県に組み込まれました。寺社領も没収され、約260年間龍穩寺領だった龍ヶ谷村も葦山県に移管されました。

各村には戸長と副戸長が置かれ、村の行政事務を行うための戸長役場が置かれました。明治17年（1884）5月、政府は新たに、複数の町村を一つの戸長役場が管轄する連合戸長制を布達し、越生村連合戸長役場（越生、上野、如意、西和田、大谷、成瀬、鹿下、黒岩）と大満村連合戸長役場（津久根、小杉、大満、

黒山、龍ヶ谷、上谷、堂山）が設置されました。当時、古池村と麦原村は比企郡に属しており、桃木村連合戸長役場の所管でした。この数ヶ村の単位が合併の目安の一つとなり、同22年の町村制施行で旧越生町、梅園村が成立します。古池村は旧越生町に、麦原村は梅園村に編入されました。

越生小学校

1月22日（水）は、6年生が社会科見学で国会議事堂と科学技術館に行きました。国の重要なことを話し合う衆議院の議場や、3体の銅像が立つ中央広間等を見学しました。また、科学技術館では、様々な展示や体験を通して生活の中に活かされている科学を学び、より身近に科学を感じることができました。

梅園小学校

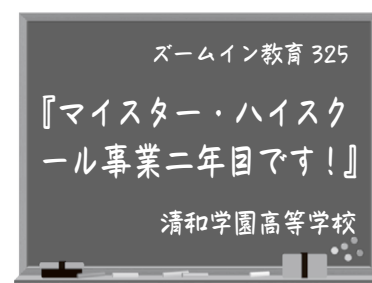
1月14日（火）にときがわ町にある上サ・スケート場（天然スケートリンク）をお借りして5、6年生がスケート教室を実施しました。5年生は、ほとんどの児童が初体験でしたが、徐々に慣れていきました。6年生は、昨年度の経験を活かし、5年生に教える姿が見られました。

越生中学校

1月16日（木）に3年生が、越生町社会福祉協議会の皆さまをはじめ、多くの方にお世話になって進めてきた福祉学習のまとめの発表会を行いました。クイズや手話の実演などを取り入れ、学習の成果を分かりやすく伝え合いました。

おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加するこどもたちを写真で紹介するコーナーです。



清和学園高等学校は二〇〇四年に開校した単位制・通信制の高等学校です。自動車科と調理科と普通科があり、通信制で専門学科（自動車・調理）を持つ学校は全国に唯一という特徴ある学校です。

令和五年度に文部科学省からマイスター・ハイスクール事業の指定を受け今年で二年目です。この事業は生徒達が、越生町の皆さまをはじめ、企業・大学など多くの方々と協働し、最新の知識・技術を学び、生徒のアイデアで町の抱える課題の解決を目指し、産業人材としての力を身に付けていく取り組みです。一つ挙げますと、今年はバレンタインチョコを、越生町の特産品である梅・柚子を使用して作り販売しました。



産業祭でのキッチンカーを活用した調理部の出店と軽音楽部の演奏、越辺川清掃・灯笼流しへの協力、子どもフェスティバルへの出店、越生子ども未来大学の授業、パークゴルフ場の整備活動などに生徒達は参加させていただきました。これからも町との連携を深めていきます。

上野村	今市村	如意村	和田村	黒岩村	鹿下村	成瀬村	大谷村	(比企郡) 古池村	津久根村	小杉村	大満村	黒山村	龍ヶ谷村	上谷村	堂山村	(比企郡) 麦原村
天正 18 年 (1590) 御料																
					正保年中 (1644~48) 御料 服部五郎兵衛知行地							慶長17年(1612) 龍標寺領				
元禄期 (1688~1704) 地方直し																
15年(1702) 旗本金田氏知行地		11年(1698) 旗本島田氏知行地 旗本田代氏知行地			11年 旗本逸見氏知行地・旗本大島氏知行地 12年(1699) 16年 御料 旗本森氏知行地 黒田家領分	11年 旗本金田氏知行地	9年(1696) 旗本金田氏知行地		延享1年(1747) 田安家領分 御料 旗本石黒氏知行地 旗本金田氏知行地	正徳1年 旗本森氏知行地	11年 旗本石黒氏知行地	11年 旗本島田氏知行地		15年 長沢彦岐守知行地 御料		
		寛保2年 明和3年(1766) 旗本島田氏知行地			16年 正徳1年(1711) 旗本森氏知行地									安永9年(1780) 秋元家領分 御料 (下分) 旗本雨宮氏知行地 安永9年(1780) 秋元家領分 御料 (下分) 旗本肥田氏知行地		文化8年(1811) 旗本川口氏知行地
															天保14年 嘉永1年(1848) 松平家領分	
															天保14年 嘉永1年(1848) 松平家領分	